

ユイ：前は、人間の記憶はいいかげんか、という話だったね。

テツ：今日も、記憶に関する別の実験の話をしようと思ってるんだ。この前は、目撃の記憶だったけど、今日は、自分の体験の記憶に関する実験なんだ。小さい頃の体験についての。

レイ：小さい頃の体験の記憶って、何だか断片的よね。ある場面だけを静止画像みたいに覚えていて、その画像の中に自分自身も含まれていたりして。

ユイ：ユイもある！デパートで迷子になった記憶。その時の写真があればその写真の記憶かもしれないけど、デパートで迷子になった場面で写真なんか撮ってないし。

テツ：今から紹介するのも、迷子の記憶の実験なんだ。まず、実験台になってもらう人の親やきょうだいなどに、実験台の人の小さい頃のいろんなできごとを覚えてもらっておきます。そして、その話を元に、できごとを書いた冊子を3種類作ります。その3つに加えて、実際にはなかった「ショッピング街で迷子になって、知らないおばあさんに助けてもらった」という内容の冊子を作ります。実験台の人にその4つの冊子を読んでもらい、小さい頃のそれらのできごとをどれくらい思い出せたか、面接を繰り返して、たずねます。この実験を24人の人に実験台になってもらって行いました。もちろん3つの本当のできごととは人によって違います。「ショッピング街の迷子」は全員共通です。そうすると、3つの本当のできごとについては、その68%はすぐに思い出されたんだ。

レイ：1/3ぐらいは思い出せなかったのね。小さい頃のことって、言われても全然思い出せないことってあるもんね。



ユイ：もしかして、実際にはなかった「ショッピング街の迷子」を思い出しちゃった人がいるわけ？！

テツ：その通り！24人の内7人が、自分がショッピング街で迷子になったことを「思い出し」ちゃったんだ。

レイ：それって、親とかきょうだいと言わなかっただけで、本当にあったってことはないの？

テツ：いや、そういうことがなかったということは、きちんと確認したみたいだよ。

ユイ：じゃあ、さっきのユイの迷子の記憶も、もしかしたら本当にはなかったのかも。親に「ユイは小さいときデパートで迷子になった」って何回も言われていて、自分でもそのことは覚えてるって今は思ってるけど、頭に浮かぶ場面はひとつしかないし。何回も言われている内に体験したように思いこんじゃただけかも……。

テツ：まあ絶対ないとは言えないけど、ユイの親にとってわざわざそんなことをする意味はあるのかな。

ユイ：意味なくてもやるんだよ、うちの親は。毎日、オヤジギャグばかり言ってるような人だから。

レイ：テツローとおんなじだ。

テツ：え？僕はオヤジギャグなんか言わないよ。

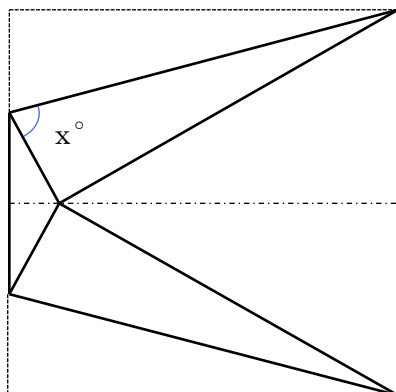
ユイ：この前も言ってたじゃない。「乗り物何でも乗れるチケットがあつてね、それ持ってるモノレールにも乗れ〜」って。それからね、「先生の家は長さはどうでしょう？」って。レイ、わかる？

レイ：家の大きさじゃなくて、長さ？……わかんないなあ。

ユイ：答えは、10m。1000センチ。

レイ：……。今日も、人の記憶はいいかげんという話でした。

	アー ロン	クリ ス	リオ	テリ ー	ド ー ン	ジュ リー	タミ ー	トレ イ シー	ケ ー キ	花	ハン カ チ	ア ク セ サ リ ー
1番目												
2番目												
3番目												
4番目												
ケーキ												
花												
ハンカチ												
アクセサリ												
ドーン												
ジュリー												
タミー												
トレイシー												



左の図は、正方形の折り紙を半分に折った線の上に、かどが来るように折ったものです。図の中の x は何度ですか？

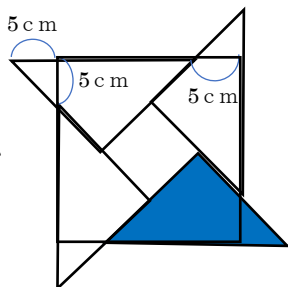
4人の男の子（アーロン、クリス、リオ、テリー）が4人の女の子（ドーン、ジュリー、タミー、トレイシー）にプレゼントをしました。プレゼントは、ケーキ、花、ハンカチ、アクセサリでした。

次のヒントから、どういう順番に、誰が誰に何をあげたか、明らかにしてください。

- 1、一人の女の子が花をプレゼントされた次に、ドーンがあるプレゼントを受け取りました。それはケーキではありません。
- 2、ある女の子がケーキを受け取った次に、テリーがある女の子にプレゼントを渡しました。それは花ではありません。
- 3、ジュリーが受け取ったのは、花でもケーキでもありません。
- 4、アーロンがある女の子（ドーンではない）にプレゼント（ケーキではない）をあげたのは、誰かがハンカチをあげるよりも先でした。でも、すぐ前ではありませんでした。
- 5、リオの相手は、タミーでもドーンでもありません。

<前号の答え>

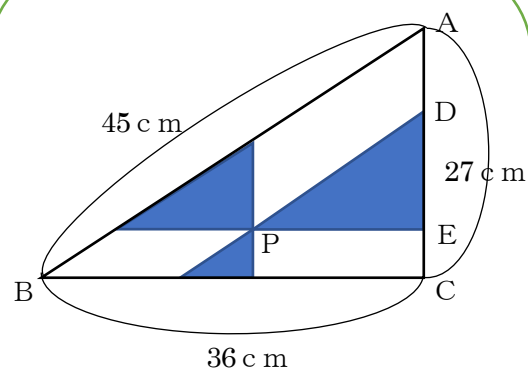
右図のように、等辺が5 cmの直角二等辺三角形を4つつけくわえます。影をつけた直角二等辺三角形が4つで、ちょうど大きな正方形が埋まります。なので、真ん中の小さな正方形はつけくわえた小さい直角三角形4つ分ということになります。したがって、 $5 \times 5 \times 2 = 50 \text{ cm}^2$



	最後	その前	その前	最初
A君	1600 円	800 円	400 円	2600 円
B君	1600 円	800 円	2800 円	1400 円
C君	1600 円	3200 円	1600 円	800 円

上のように、逆にたどっていくのが簡単です。

$4-3+2-1=2$	$4 \times 3 \div 2 + 1 = 7$
$4-3+2 \times 1 = 3$	$4+3+2-1=8$
$4-3+2+1=4$	$4+3+2 \times 1 = 9$
$4 \times 3 \div 2 - 1 = 5$	$4+3+2+1=10$
$4 \times 3 \div 2 \times 1 = 6$	他にもあります



上の直角三角形で、点Pを通る3本の直線は、 $\triangle ABC$ の3辺に平行です。また、 $AD : DE : EC = 3 : 4 : 2$ です。影をつけた3つの三角形の面積の和を求めてください。